



「消費者ネットワーク岐阜」 世話人会 ☺
世話人紹介 vol.7



弁護士
山科 正太郎さん

法テラス岐阜法律事務所に勤務しています。弁護士登録をして6年目となりました。この間、法テラスの民事法律扶助制度における資力要件を満たす方、弁護士に相談することに困難を抱える高齢者・障がい者など、いわゆる社会的弱者と呼ばれる方からのご相談を多く受けてきました。

事後的に解決することが難しいため、消費者トラブルには遭わないことが重要です。消費者ネットワーク岐阜では、主に消費者トラブルに遭わないための取組を行っています。私も、これまでの経験を生かして、消費者トラブルの予防に取り組みたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

平成 26 年度上半期(4 月～9 月)の岐阜県の消費生活相談状況

県及び市町村への相談件数	6,524 件	(前年度同期 0.2% 増)
市町村への件数(51.3%)	3,344 件	県窓口への件数(48.7%) 3,180 件
26 年度の契約者の平均年齢	51.1 歳	
販売形態別相談件数	1 位 店舗購入	1,746 件
	2 位 不当・架空請求	1,195 件
消費者ホットライン 0570-064-370 か お近くの相談窓口 に相談しましょう!	3 位 その他・無関係	1,127 件
	4 位 不当・架空請求以外の通販	1,046 件
	5 位 電話勧誘販売	603 件
	6 位 訪問販売	582 件
	7 位 マルチ・マルチまがい	89 件

全相談の4分の1が高齢者(65歳以上)の相談。未公開株・社債への投資、住宅リフォーム等、高額な商品・役務に関する相談が多く、平均契約金額は155.5万円と全年齢の平均(110.1万円)を45.4万円を上回る。

「消費者ネットワーク岐阜」： 2014 年度の会員数:個人会員 82 名・団体会員 13 団体

世話人名簿 代表：大藪千穂（岐阜大学教育学部教授）、副代表：御子柴 慎（弁護士）、花井泰子（消費生活相談員）、会計監査：清水泰幸（岐阜県労働者福祉協議会）、事務局長：河原洋之（全岐阜県生活協同組合連合会）、今尾大祐（弁護士）、葛西裕子（法テラス岐阜情報提供員）、金森耕治（司法書士）、金山富士子（岐阜県生活学校連絡協議会会長）、上林美也子（コープぎふ）、小司隆信（司法書士）、鷺見和人（弁護士）、土屋博史（司法書士）、富樫 悠（司法書士）、藤井慎哉（弁護士）、堀 雅博（弁護士）、松森美穂（弁護士）、水谷光由（生活協同組合コープぎふ）、村井宏彰（弁護士）、村上佑介（弁護士）、山科正太郎（弁護士）

会員募集!!! ～「消費者ネットワーク岐阜」事務局より～

「消費者ネットワーク岐阜」の会員になりませんか。会員には、ネットワークの機関紙が送付され、ネットワークの企画も案内されます。年会費は、個人1口500円、団体1口1000円です。下記まで住所・氏名をご連絡ください。参加申込書と会費の振込用紙を郵送します。事務局：全岐阜県生協連 電話 058-370-6867 FAX058-370-6860 Eメール hkawahar@tcoop.or.jp , HP : http://cnetgifu.web.fc2.com/



消費者ネットワーク岐阜 機関紙 (ホームページ <http://cnetgifu.web.fc2.com/>)

4月 消費者カフェ・ぎふ



第 10 号 2015. 4.1

「消費者ネットワーク岐阜」第 6 回総会・記念講演会を開催します!

☆2015 年 5 月 9 日(土)に総会・記念講演会を開催しますので、是非ご参加ください!!

♪参加無料です♪

日時: 2015 年 5 月 9 日(土) 13:30~16:00

場所: じゅうろくプラザ 5 階 中会議室 (岐阜駅構内 2 階から連絡通路 2 分)

[プログラム] 13:00 時～受付

第 I 部 13 時 30 分～14 時 15 分 第 6 回総会

第 II 部 14 時 30 分～16 時 00 分 記念講演会

☆記念講演会☆

『消費者運動の歴史と現状』

日本生活協同組合連合会 消費者活動アドバイザー 阿南 久さん

2012 年 8 月～2014 年 8 月 消費者庁長官

(一社) 消費者市民社会をつくる会 代表理事。(一社) 消費者市民をつくる会・「日本だまされないソウ学会」会長。



阿南さん

じゅうろくプラザ(058-262-0150)

岐阜市橋本町 1 丁目 10 番地 11

交通のご案内

■JR 岐阜駅隣接 徒歩約 2 分

■名鉄岐阜駅より 徒歩約 7 分

駐車場の案内

有料駐車場 58 台。有料。

参加ご希望の方はお電話

でお申し込みください!

当日参加も歓迎です!

電話 058-370-6867

全岐阜県生協連



「消費者ネットワーク岐阜」H.26 年度下半期の活動報告です!

1. 消費者被害の未然防止・自立した消費者の育成のために!

(1) 教材を用いた学習会を実施しました

3月17日(火)(藍川東中学校、100人)講師:花井 泰子氏・大藪 千穂氏(下写真参照)

(2) DVD教材を作成しました

消費者ネットワーク岐阜の弁護士が脚本を書き、世話人が出演し、スマホの被害防止に関するDVDを作成しました。「消費者知識知っく BOOK」の活用プログラムとして4月から出前授業などで活用します。

2. 消費者問題に関わる横のつながりの強化のために!

(1) 月1回の世話人会を5回開催しました(2014年10月、11月、12月、2015年1月、2月)

(2) 1月12日「長野県消費者教育推進セミナー」に花井氏が参加し、報告しました(長野市)

(3) 1月17日「2014年度消費者教育推進フォーラム in 静岡」に参加しました(静岡市)

(4) 2月17日 東海農政局岐阜地域センターと消費者団体との懇談会に参加しました

(5) 機関紙 消費者カフェ・ぎふ 第5回総会特集号と第9号を発行しました

3. 地方行政に提言します!

(1) 消費者行政アンケートを実施しました

全岐阜県生協連と共同で「平成26年度岐阜県市町村消費者行政アンケート」を実施しました。

(2) 関市との懇談会を3月3日(火)関市役所会議室において実施しました(右下記事参照)

(3) パブリックコメントを提出しました

平成26年度岐阜県消費者施策推進指針(案)にパブリックコメントを提出しました。

1. (1)学習会の様子



3月17日(火) 藍川東中学校
講師:花井泰子氏・大藪千穂氏

2.(2) 「長野県消費者教育推進セミナー」



1月12日(月) 報告する花井氏

2. (2) 「長野県消費者教育推進セミナー」

長野バスターミナル会館国際ホール(長野市)にて、長野県消費者教育推進セミナーが開催されました。長野県シニア大学2年生による「高齢者振り込め詐欺防止の寸劇」、長野県教育委員会小川主任事と2名の若手教師による「学校における消費者教育の推進について」の事例報告、長野商業高校4名の学生による「高校生による消費者教育被害防止 Web 用機材作成事業」の報告、消費者の会連絡会織田会長による「長野県内の消費者の会の活動報告」と続き、最後に「消費者ネットワーク岐阜」の事例報告を行いました。報告は、岐阜県教育委員会が作成した「消費者知識知っく BOOK」を活用した2013年度の研究活動を中心に、2014年度の活動もあわせて紹介しました。長野県民のみなさんに消費者ネットワーク岐阜の紹介ができ、大変有意義な時間となりました。

2. (3) 「2014年度消費者教育推進フォーラム in 静岡」

平成27年2月17日、静岡市において消費者教育推進フォーラムが開催されました。中部地区の行政担当者、消費者団体等が集まる中、消費者教育の先進的な取組等についての事例報告や、意見交換等がされました。当初予定されていた定員数200名を大幅に超過する参加があり、この分野への関係機関・団体等の関心の高さがうかがわれました。

事例報告の一つとして、静岡県立藤枝北高校での取り組みが紹介されました。藤枝北高校では、北高ストアという市民に開放した商店体験をする取り組みが継続的に行われてきており、同ストアでは、学校で生産した農産物だけでなく、生徒が自らバイヤーとなり地域の農家から商品となりそうな農作物を発掘し、地域の加工業者と協働して、独自の新品(トマト豆腐など)を開発するなどしてきているとのこと。さらに、その活動が広がりを見せ、平成25年からは、地元の朝日奈村の村おこし企画の依頼を受け、地域の観光資源等を発掘し、「人・農・食・文化」をつなげる「朝日奈感動体験プログラム」として、これまでにタケノコ掘りツアー、お茶摘み体験ツアー等を実現させ、好評を得てきているとのこと。これらの生徒の取組を支えてこられた西尾教諭は、「消費者教育」という視点を特に意識してこのような取り組みをしてきたわけではないが、改めて「消費者教育」という視点からみたと、これらの取り組みは「社会的価値行動ができる消費者の育成」、すなわち「持続可能な社会を実現するための農・食・地域文化の在り方を考え、課題解決に無得て他者と協力して行動できる人材の育成」につながっているとの評価をされていました。このように「消費者教育」を意識せずに実践されてきた取り組みを、今後は、「消費者教育」という視点からも意識をして深化させていくことにより、さらによりよいものが生まれていくものと思われました。



フォーラムで挨拶する
板東消費者庁長官とキャラクター達

3. (2) 関市との懇談会

関市からは、商工課鷲見主幹、桑原係長、松波相談員が参加し、消費者ネットワーク岐阜からは、大藪代表、御子柴副代表、花井副代表、世話人の上林さん、山科さん、葛西さん、河原事務局長の7名が参加しま



関市経済部商工課の皆さん

真剣に懇談するネット
ワークの世話人 😊

桑原係長より、関市の消費生活相談事業について、啓発グッズの作成、イベント時における啓発活動、市内の関係機関(高齢施設、銀行、大学等)へのパンフレットの配布、出前講座、広報誌・ホームページへの掲載等が紹介されました。また関美濃地区の司法書士と協力して多重債務の無料相談も実施しています。課題としては、若い人への消費者教育を進めることでした。松波相談員からは、具体的な相談内容について報告がありました。その後、特に学校における消費者教育の推進についてが話題となりました。また消費者ネットワーク岐阜で作成しているDVDの活用の要望が出されました。関市は、新入社員セミナーを開催しているので、成人の消費者教育を進めたらどうかと提案しました。